

令和3年度12月補正予算(No. 2)の概要

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業、「相模原市まち・ひと・しごと創生基金」の設置や小中学校校舎改造事業等に係る経費を計上するとともに、繰越明許費の設定及び債務負担行為の補正等を行うもの

一般会計 総額 5,124,000千円

(以下単位は全て千円)

補正前	補正額	補正後	補正額の財源内訳	
			特定財源	一般財源
313,673,000 308,272,000	5,124,000	318,797,000 313,396,000	3,410,081	1,713,919

* 歳入予算

		内 容
1 国庫支出金	577,006	小児慢性特定疾病医療負担金 10,712
		新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 555,329
2 県支出金	41,475	母子保健衛生費補助金 2,290
		学校保健特別対策事業費補助金 8,675
3 寄附金	7,866	特定不妊治療費助成事業臨時交付金 41,475
		まち・ひと・しごと創生寄附金 7,866
4 繰入金	311,134	寄附金積立基金繰入金 173,134
		学校施設整備基金繰入金 138,000
5 繰越金	1,713,919	前年度剰余金 1,713,919
6 市債	2,472,600	緊急防災・減災事業債 2,461,000
		防災対策事業債 11,600

* 歳出予算の主なもの

		主 な 内 容
1 まち・ひと・しごと創生基金積立金 (政策課)	270,000	相模原市まち・ひと・しごと創生総合戦略に係る取組の一層の推進を図るため、まち・ひと・しごと創生基金を設置し、寄附金を積み立てるもの
2 指定管理施設持続化支援事業 (経営監理課)	223,150	新型コロナウイルス感染症の影響下においても適切に指定管理施設の管理及び運営をしている指定管理者に対して支援を行うもの
3 寄附金積立基金積立金 (財政課)	90,000	寄附金積立基金積立金のうち、暮らし潤いさがみはら寄附金の地方創生さがみはら地域活性化応援コース(返礼品対応等の事務経費を除く。)について、積立先を新たに設置するまち・ひと・しごと創生基金とするため、減額補正するもの
4 指定管理者への損失補償 (市民協働推進課、高齢・障害者福祉課、公園課)	4,524	令和2年度における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う施設の休館等による指定管理者の損失を補償するもの
5 初期救急医療体制運営支援事業 相模原口腔保健センター歯科診療体制運営支援事業 市立診療所施設管理運営支援事業 (医療政策課)	203,400	新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い影響を受けている急病診療所や市立診療所の安定的かつ持続的な運営を支援するもの
6 特定不妊治療費助成事業 (こども家庭課)	82,951	特定不妊治療費用の助成について、想定以上の申請件数の増加に対応するため、事業費の増額を行うもの

7	児童相談所運営費 (繰越明許費設定) (児童相談所総務課)	47,937 繰越明許費設定額 47,937	児童相談所に配置する児童福祉司及び児童心理司について、法令による配置基準の見直しも含め、令和2年度の児童虐待相談件数に応じた令和4年度の人員の増員に対応するため、南区内に事務室を設置するもの
8	新型コロナウイルス経済対策事業 (産業支援課)	2,703	感染症対策や地域経済の活性化を目的に、感染症対策支援A Iロボットを本庁舎1階等に設置するとともに、市内企業が開発したロボットの実績等をパネル展示し、PRを行うもの
9	緑地等維持管理費、公園等維持管理費 (水みどり環境課、公園課)	20,000	緑地・公園におけるナラ枯れの被害が急速に拡大したため、倒木や落枝により人的・物的被害の恐れがある枯死木について伐採等を行うもの
10	道路維持補修費 (緑土木事務所)	1,000	安心・安全なまちづくりのため、企業版ふるさと納税を通じた寄附の申し出に基づき、やすらぎの道立体の地下道の照明を蛍光灯からLEDに変更するもの
11	小中学校校舎改造事業 (学校施設課)	2,599,900 繰越明許費設定額 2,599,900	鳥屋小学校及び鳥屋中学校の義務教育学校への移行に向けた鳥屋中学校校舎の改修・増築並びに学校施設長寿命化計画に基づく小中学校校舎の長寿命化改修等を実施するもの
12	消防水利整備費 (警防課)	15,521	令和元年東日本台風で被災した神奈川県の下底浄水場に、新たに加圧ポンプを設置するに当たり、消防活動に必要な水量に対応するための費用を負担するもの
13	救急活動費 (救急課)	4,270	新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、救急活動に要する消耗品として、感染防止用手袋及び感染防止衣を購入するもの

* 繰越明許費の設定(6件(うち歳出予算の主なもの3件))

1	文化施設維持補修費 (文化振興課)	繰越額 3,000	新型コロナウイルス感染症の影響により、グリーンホール相模大野の地下電気室内に設置されている空調機の修繕に必要な部品の納入時期が遅延することから、修繕の年度内完了が困難となったもの
2	陽光園運営費 (陽光園)	繰越額 1,793	新型コロナウイルス感染症の影響により、サーバーの納入時期が遅延することから、その後に実施するシステム改修の年度内完了が困難となったもの
3	準用河川姥川改修事業 (河川課)	繰越額 74,338	新型コロナウイルス感染症の影響により、橋りょうの工場製作が延期となり、本年度実施予定工事の年度内の完成が困難となったもの

* 債務負担行為補正

【変更】

- 1 東京2020・さがみはらプロジェクト推進事業
 (スポーツ推進課)
 限度額 34,325千円(総額)
 期間 令和3年度から令和4年度まで

令和4年5月に2022ツアー・オブ・ジャパン相模原ステージを実施するために設定した債務負担行為について、令和3年5月に実施された2021大会の状況を踏まえた警備体制の強化等を図るため、限度額を増額するもの

【追加】

- 1 指定管理経費
 (市民協働推進課、スポーツ推進課、高齢・障害者福祉課、環境政策課、津久井地域環境課)
 限度額 2,523,850千円(総額)
 期間 令和3年度から令和8年度まで 15施設
- 2 道路関係事業 (22件)
 (津久井土木事務所、緑土木事務所、中央土木事務所、南土木事務所)
 限度額 329,022千円(総額)
 期間 令和3年度から令和4年度まで

令和3年度で指定期間が終了する指定管理施設について、令和4年度以降の指定管理経費の債務負担行為を設定するもの

相模原市道路施設長寿命化修繕計画に基づき管理する道路のうち、令和4年度に実施予定であった箇所について、工事発注の平準化のため、令和3年度に前倒して実施するもの

介護保険事業特別会計

総額 972,000千円

* 歳入予算

(単位：千円)

内容

- 1 繰越金

972,000

前年度剰余金

972,000

* 歳出予算

(単位：千円)

内容

- 1 国庫支出金返納金
 (高齢・障害者支援課、介護保険課)

962,000

国庫支出金の精算に伴う返納金を計上するもの

- 2 県支出金返納金
 (高齢・障害者支援課)

10,000

県支出金の精算に伴う返納金を計上するもの